

## 意見交換会実施報告書

日 時	令和 6年 11月 23日(土) 10時15分～12時00分	
会 場	市役所本庁舎6階 全員協議会室	
出席議員	岸議長、菊池副議長、木山広報広聴委員会委員長、金子副委員長、杉本議員、清野議員、山口議員、小川議員、水本議員、早川議員、吉川議員、金田議員、今井議員、加藤議員、岡崎議員、水島議員、阿部議員、長谷川議員	
参加人数	18名	
経過記録	開 会	10時 15分
	議 長 挨 拶	10時 15分～ 10時 18分
	進 行 説 明	10時 18分～ 10時 21分
	自 己 紹 介	10時 21分～ 10時 26分
	意 見 交 換 (1回目)	10時 26分～ 10時 51分
	席 替 え ※自己紹介	10時 51分～ 10時 56分
	意 見 交 換 (2回目)	10時 56分～ 11時 21分
	発 表	11時 21分～ 11時 36分
	参加者感想	11時 36分～ 11時 51分
	総 括	11時 51分～ 11時 56分
	アンケート記	11時 56分～ 12時 00分
	閉 会	12時 00分
テ ー マ	<p>【あなたのご意見をお聞かせください】</p> <p>テーブルA 茅ヶ崎らしい景色とは（都市経済常任委員会）</p> <p>テーブルB 子育て・こどものホンネ・おとなのホンネ（文化教育常任委員会）</p> <p>テーブルC あなたの健康法をお聞かせください（環境厚生常任委員会）</p> <p>テーブルD 身近な防災～私たちにできること～（総務常任委員会）</p> <p>テーブルE 開かれた議会を目指して</p>	
概 要	・午後の部は7名参加予定であったが、当日1名連絡がとれず不参加となった。1名当日参加された。	
	・藤沢市民が1名参加された。	
	・参加者の年齢層は、40歳代から70歳代であった。	
	・前半では、テーブルCを選択した参加者がいなかった。	
	・参加者のテーブル選択に多少偏りはあったが、参加者がいるテーブルでは闊達に意見交換がおこなわれた。	
主な意見	別紙1から5のとおり	
令和7年1月7日		
茅ヶ崎市議会議長 岸 正明 様		
上記報告書のとおり開催しましたので報告します。		
広報広聴委員会委員長 木山 耕治		

## 意見交換会における主な意見

(別紙1)

日 時	令和6年11月23日 10時15分から12時00分
担 当	Aグループ 進行：山口順平 書記：長谷川由美
主な意見	自由記述
	<p>テーマ 茅ヶ崎らしい景色とは？</p> <p>前半 男性1名 アロハトーク4回目くらい 茅ヶ崎在住40年くらい 「茅ヶ崎らしい景色といえば、残したい景色ということだね」というお話から、付箋にワードを出していき、展開した。</p> <p>ワード「緑」 ・農地が減っている。人口が増えるのが良いばかりではない。大事にすべき。茅ヶ崎には緑が少ない。 →新しい考え方で「緑」を創出しても良いのではないかな？</p> <p>ワード「海」 ・海水浴場が狭い。砂浜が狭く、崖になっている →海岸線全体を活用したら良いし自然を残すのが良い→海だけではなく里山も良い ・「浜降祭」小さくなっている。うるさいという意見もある →継承のためには対応を考える時期に来ている ・「初日の出」「サーフィン」「えぼし岩」「漁船」と海から派生した景色に関するワードが上がったのち、「茅ヶ崎を俯瞰できるのが駅ビルの屋上である」という話に。富士山、江ノ島、えぼし岩、海、またビルの多い市街地、住宅地、緑の多い北部、緑の少ない南部と、まちの様子を一望し、捉えることができるので、この景色は子どもたちの勉強の役にも立ちそうだ。</p> <p>後半 女性1人 アロハトーク初参加 子どもの教育に関わる仕事の方 男性1人 飛び入り 傍聴のつもりだったが参加 前半の意見交換を前提とした意見→「海、里山」などの良い景色は残りやすい。むしろ、空き家や空き店舗の多くなった商店街など、景色を壊していきそうなものをどう生かすかを考えるのが良い →子どもの居場所としての活用できると良い ⇔ 公民館も5館あり、ハコモノが多い。子どもの家もたくさんある →空き家マッチング制度で、一つ成功例が出るとわかりやすく、効果が上がりそう →商店街には、補助金。空き家は地域で活用する →小学校の一部を使うのも良い →いろんな人が集まれる場に活用が良い。しょっちゅうアロハトークがあるなど →景色を害いそうなものにも目を向けて、活用していくのが良い</p>

## 意見交換会における主な意見

(別紙2)

日 時	令和6年11月23日 10時15分から12時00分
担 当	Bグループ 進行：水本定弘 書記：吉川ひかり
主な意見	自由記述
	<p>テーマ：子育て・こどものホンネ,おとなのホンネ</p> <p>【前半の部 参加者2名】 積極的な会話のやり取りが行われて、共通した方向性も生まれ、良い意見交換ができた。</p> <p>・こどもが自分の意見を言いやすい環境とは？ 顔の見える関係を作って、地域の人、地域のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に育てる。100%親だけの価値観でこどもを育てる時代じゃない。ショートステイの回数の拡充、泊りでこどもを預けられて、第二の家のような場所があってもいい。こどもを孤立させず、自分の意見を聞いてくれる大人もたくさんいると知ってほしい。ファミリーサポート事業の拡充。高齢者施設で学研体験</p> <p>・空き家の利用 空き家を利用して、駄菓子屋をつくってほしい。防犯対策のためにも、地域の人同士で草むしり等をしてきれいにする。空き家と使いたい人のマッチングを市がやる。</p> <p>・このような意見交換会を増やす 自分の意見を表明することで、市民参加していく。もっと市民同士で意見交換していく場を増やす。</p> <p>【後半の部 参加者1名】 参加者は一人だったが、専門的な話から社会問題にも通じる事柄で有益な会話となった。</p> <p>里親制度について</p> <p>・血のつながりだけではない、人とのつながりで育てる。三日里親の拡充。家族の形の変化による親と子の分断がある。里親の存在がいることで、問題行動を未然に防ぐ。こどもが自発的に解決策を見出していくことを目指す。地域の人材活用、出会いの場を創出したい。茅ヶ崎市の社会資源について、もっと市民に知ってほしい。</p>

## 意見交換会における主な意見

(別紙3)

日 時	令和6年11月23日 10時15分から12時00分
担 当	Cグループ 進行：清野匡志 書記：今井理華
主な意見	<p style="text-align: center;">自由記述</p> <p>テーマ あなたの健康法をお聞かせください</p> <p>① 健康に良いこと  笑うこと  良い意味の諦め  ジョークを言う人は元気  ネガティブな考えは体に良くない  よく食べる人は長生き  病は気から  足つばを始めたらずよく眠れるようになった  自分のケアをおろそかにしない（良いマインドにつながる）  体温を上げる工夫  ストレスコントロール  依存は良くない  自分に合わないことはしない  苦手なものは食べない  楽しく食べる</p> <p>② 同じ生活をしていても病気の人、ピンピンの人、どう違う？  バランスが大事  ストイック過ぎても良くない（ほどほどが良い）</p> <p>③ 茅ヶ崎市への要望  市役所近辺で健康イベントを行いコミュニティーづくりをしていただきたい</p>

## 意見交換会における主な意見

(別紙4)

日 時	令和6年11月23日 10時15分から12時00分
担 当	Dグループ 進行：早川仁美 書記：金田俊信
主な意見	自由記述
	<p>テーマ:身近な防災~私たちにできること~</p> <p>①前半:参加市民2名</p> <p>積極的な発言と課題意識が共有できたことにより、充実した意見交換を図ることができた。主な発言内容を以下に記す。</p> <p>東日本大震災の経験から</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設では非常時の入居者への対応の人手が足りない。</li> </ul> <p>大規模災害には対応できない現状がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街では帰宅困難者への対応が必要だが、想定される人数のキャパがない。</li> </ul> <p>今後に向けた課題意識について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政防災無線は重要、より効果的な活用を図るべき。</li> <li>・水の確保は最優先で。飲み水と生活用の水</li> <li>・停電時でもペットボトルの供給ができる自販機を公共施設に設置する。</li> <li>・現在高齢者人口比率は25~30%、今後さらに増えていく。特に独居老人の増加が大きな課題になる、現状の対応では不十分である。</li> <li>・防災訓練が、実際に災害が起きた時に役に立つものになっていない。</li> </ul> <p>参加率が低すぎる。参加していない人へのフォローがない。</p> <p>規模が大きすぎるので、対象エリアを小分けにして1回の対象人数を減らす。</p> <p>開催回数も増やして、参加率を上げる。</p> <p>まとめると、時代に即した見直しを行うことで、本当に役に立つ防災訓練に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別避難計画の作成などは、施設側には大きな負担になっている。介護経験者や保育経験者が支援する側に参加できる仕組みを作ることで、負担軽減を図ることができる。</li> </ul> <p>②後半:市民の参加がなかったため、未開催</p>

## 意見交換会における主な意見

(別紙5)

日 時	令和6年11月23日 10時15分から12時00分
担 当	Eグループ 進行：杉本啓子 書記：小川裕暉
主な意見	自由記述
	<p>テーマ：開かれた議会をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「何で議員になったのですか？」という出席者からの質問でトークが始まった。誰に問題を聞いてもらえばよいのか分からない、議員さんにどういった方がいるのか等もっと知りたいということで、4名の議員が「議員になる動機、きっかけ」などを話した。(前半は、清野、今井議員も参加。)</li> <li>・「ミニアロハ トークのような報告会を、規模は小さくてよいので、もっと回数多く開いてほしい」「内輪的な会でなく、市民にもっと市政の状況を知らせてほしい。」これは前半、後半に共通して出た意見だった。</li> <li>・茅ヶ崎のまちづくりは、健康な男性を基準にして作られている。ベビーカーや車椅子に配慮した道路など、保育や弱者を基準としてほしい。</li> <li>・議会だよりでの予算・決算が分かりにくい。予算が何に使われているのか分からない。議会として情報をわかりやすく公示して伝えてほしい。 (議会だよりの予算・決算資料は、広報ちがさきと内容がダブっている。両方とも目的別で分類しているが、わかりやすく説明するには性質別の方が使われているのではないか?)</li> <li>・アロハ トークで市民から聞いた意見を、この後どのように反映するのか、その報告がないのでは予算を使ってアロハ トークを開催する意味がない。</li> </ul>

## 意見交換会実施報告書

日 時	令和 6年 11月 23日 (土) 14時00分～15時45分	
会 場	市役所本庁舎6階 全員協議会室	
出席議員	岸議長、菊池副議長、木山広報広聴委員会委員長、金子副委員長、 豊嶋議員、花田議員、山口議員、藤村議員、水本議員、藤本議員、今井議員、 菊池議員、滝口議員、山崎議員、阿部議員、伊藤議員、柁木議員、	
参加人数	17名	
経過記録	開 会	14時 00分
	議 長 挨 拶	14時 00分～ 14時 03分
	進 行 説 明	14時 03分～ 14時 06分
	自 己 紹 介	14時 06分～ 14時 11分
	意 見 交 換	14時 11分～ 14時 36分
	席 替 え	14時 36分～ 14時 41分
	意 見 交 換	14時 41分～ 15時 06分
	発 表	15時 06分～ 15時 21分
	参 加 者 感 想	15時 21分～ 15時 36分
	総 括	15時 36分～ 15時 41分
	アンケート記	15時 41分～ 15時 45分
	閉 会	15時 45分
テ ー マ	【あなたのご意見をお聞かせください】	
概 要	・ 午後の部は7名参加予定であったが、午前参加予定であった方が午後の回へ	
	・ 20歳代の参加者が2名おり、前半は「開かれた議会を目指して」を選択された。	
	・ 午後の参加者は、20歳代から80歳代と幅広い年齢層であった。	
	・ 前半及び後半ともに、参加者はテーブルAからテーブルEのすべてのテーマを ・ 各テーブルで闊達な意見交換がおこなわれた。	
主な意見	別紙6から10のとおり	
令和7年1月7日		
茅ヶ崎市議会議長 岸 正明 様		
上記報告書のとおり開催しましたので報告します。		
広報広聴委員会委員長 木山 耕治		

## 意見交換会における主な意見

(別紙6)

日 時	令和6年11月23日 14時00分から15時45分
担 当	Aグループ 進行：滝口友美 書記：藤本恵祐
主な意見	<p style="text-align: center;">自由記述</p> <p>■テーマ＝「茅ヶ崎らしい景色とは？」</p> <p><b>【人や人の活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行き交う自転車 ・家族連れ、友達連れ ・サーファー ・バーベキュー</li> <li>・犬の散歩 ・浜降祭 ・川上音二郎 ・松坂桃李さん ・桑田佳祐さん</li> <li>・若大将（加山雄三さん） ・山田耕作（赤とんぼの作曲） ・えぼし麻呂</li> </ul> <p><b>【景色そのもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山をバックにした夕暮れ ・砂浜 ・夕日 ・丹沢の借景</li> <li>・花火大会 ・右手に富士山、真ん中にえぼし岩、左手に江ノ島</li> </ul> <p><b>【施設】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライブハウスが多い ・美容室が多い ・神社が多い</li> <li>・お洒落なお店が多い ・道の駅を新しい人の拠点に</li> <li>・開かれた企業がある（ex.アルバック フェスティバル）</li> </ul> <p><b>【インフラ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狭い道路が目立つ ・空き家が多いのでもっと利活用を</li> </ul> <p><b>【まちの様子】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の溢れるまちにねればいい</li> <li>・みんなの広場や音楽の練習ができる場所が欲しい</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活のON/OFFの切り替えができるまち</li> </ul>



## 意見交換会における主な意見

(別紙7)

日 時	令和6年11月23日 14時00分から15時45分
担 当	Bグループ 進行：菊池雅介 書記：伊藤素明
主な意見	自由記述
	<p>1. 通学路の安全対策について</p> <p>①鶴嶺小学校の周辺は狭い道路が多いため、通学路の安全対策に向け歩道の確保等に取り組んで欲しい。</p> <p>②児童の待機場所確保のため、鶴嶺小学校校門を校内へ移設はできないか検討して欲しい。</p> <p>2. 不登校対策について</p> <p>①不登校児童問題が深刻化しているため茅ヶ崎市でも対策が必要。</p> <p>3. 子ども食堂等の食の支援について</p> <p>①市内でも子ども食堂が開設させているが、市内全域へ拡大していく必要がある。</p> <p>4. 子どもの性教育について</p> <p>①児童への性被害が増加傾向にある中で、性教育へ正しい知識を得るため学校での性教育の推進。</p> <p>5. 教職員の働き方について</p> <p>①中学校時代の先生には大変お世話になり、とても感謝している。しかし昨今では、教職員に負担が増え先生になった同級生からも苦勞が多いと聞いている。今後は教職員の確保も含め、働き方改革を進めていく必要がある。</p> <p>6. 市内にある県立高校について</p> <p>①数十年前に県立高校が増えた時に将来的には福祉施設へ移行すると聞いていた。茅ヶ崎市からも県立高校の将来的なあり方を検討するよう県へ要望して欲しい。</p> <p>7. 給食費の無償化について</p> <p>①茅ヶ崎市でも給食費の無償化の実現に向け取り組んで欲しい。</p>

## 意見交換会における主な意見

(別紙8)

日 時	令和6年11月23日 14時00分から15時45分
担 当	Cループ 進行：花田 慎 書記：山崎 広子
主な意見	<p style="text-align: center;">自由記述</p> <p>■テーマ「あなたの健康法をお聞かせください」</p> <p>『意見交換会の要旨』          食事、運動、睡眠は、日常生活に欠かせない、毎日小さな事に気を付ける事が健康法になり、生活習慣病予防につながるとの意見であった。</p> <p><b>【食事】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な食材として毎日1パックの納豆を食べる。</li> <li>・塩分をチェックして摂取に気を使う。</li> <li>・1日梅干し一個にしておく</li> <li>・梅干しにはカルシウム、鉄、マグネシウムなどミネラル豊富</li> <li>・なんでもお酢をかける、食後の血糖値の上昇を抑え疲労回復効果がある。</li> <li>・食事の順番も大切、野菜から食べる。</li> </ul> <p><b>【運動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品から運動効果が得られる可能性は多い。</li> <li>・1日15分の日光浴のため、徒歩買い物、ウォーキングする。</li> <li>・通勤中に吊り革を使わず体幹を鍛えてる。</li> <li>・呼吸法使い息を吐くことでリラックスする。(太極拳)</li> <li>・膝に負担をかけないように水泳をする。</li> <li>・歩行速度を落とさないように努力している。</li> </ul> <p><b>【睡眠】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動から質の良い睡眠が取れる。</li> <li>・1日7時間を取るよう心がけている。</li> <li>・残業で4から5時間の時に体調が悪かった。</li> <li>・睡眠不足は心不全など疾患をひきおこす。</li> <li>・睡眠と免疫力は関係性がある、睡眠が乱れると免疫力が下がる。</li> <li>・睡眠不足は疲労感をもたらし、情緒不安定になり生活の質を低下させる。</li> </ul>

## 意見交換会における主な意見

(別紙9)

日 時	令和6年11月23日 14時00分から15時45分
担 当	Dグループ 進行：阿部英光 書記：柁木太郎
主な意見	自由記述
	<p>テーマ：身近な防災～私たちにできること～ 女性1名対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模人数収容施設の勤務する方で中海岸在住の子育て中である女性より、津波時に広域避難場所が海側の学校と言う事に矛盾を感じて出席したとの自己紹介。</li> <li>・緊急の際、近くの一時的避難所に逃げ、おさまった後に避難所に状況により移動する旨をお伝えした。</li> <li>・それらのすみわけが市民に伝わっていないので世代を超えた徹底が必要と感ずる。</li> <li>・防災に関する啓発は、簡単に解りやすいものに置き換えるべきではとの意見を頂きました。</li> <li>・市内の啓発標識や誘導標識が少なく感ずる。例えば『死んでしまいます』の啓発看板など、子供でも生死に関わると理解するので、単純なサインージよりインパクトのあるモノにして市内に増やす必要があると思いますとの意見を賜りました。</li> <li>・入れ替えが行われ、市役所近くの初老でマンション自治会役員の方と南東部の自治会関係の2名との意見交換となりました。</li> <li>・最近の人口流入により、地域の繋がりが希薄となった。特に大規模マンションでは、全く隣人の姿が解らない・自治会加入率が低い・防災訓練の参加も低下している事を注視している事を報告がありました。</li> <li>・もう一名の方から、地域のアイデンティティーや慣習・お祭り等に対して理解の無い新市民が地域に溶け込む様な取り組みを行わないと、茅ヶ崎の良さが低下してしまうと心配している旨の意見を頂いた。</li> <li>・防災訓練など、毎回同じで工夫が無いので参加率が低いと感じている改善が必要と思う。まちぢからと自主防主催以外にも魅力ある訓練があると良いとの意見がありました。</li> </ul>

## 意見交換会における主な意見

(別紙10)

日 時	令和6年11月23日 14時00分から15時45分
担 当	Eグループ 進行：今井理華 書記：山口順平
主な意見	<p>自由記述</p> <p>テーマ：開かれた議会を目指して 前半：男性4名参加</p> <p>①開かれた議会を目指してというテーブルに参加いただいた理由について共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会に参加する方法を知るため</li> <li>・議会の仕組みを知るため</li> <li>・開かれた議会の茅ヶ崎市としてどう定義しているかを知るため</li> <li>・直接市議会のことに関わるテーブルだから</li> </ul> <p>上記の内容について意見交換を行った</p> <p>②開かれた議会を目指してというテーマで話したいことを共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民集会をしているが議員と話す機会がない</li> <li>・陳情が通らない</li> <li>・介護についての条例変更</li> <li>・コミセンの運営について</li> <li>・一般質問をしていない議員が少なくとも3人いるのはなぜ？</li> <li>・一括質問ばかりで一問一答がないのはなぜ？</li> <li>・公約→実践の検証は？</li> <li>・議会の決定事項を知らない</li> <li>・議会と市民のタッチポイントが少ない</li> <li>・議員の情報収集方法はどのようにしているのか？</li> <li>・アロハトーク以外の市民の声を聞く場があるのか</li> </ul> <p>上記の内容をもとに議会や議員は一方通行の発信ではなく、双方向性のある方法で市民との情報交換をする機会の必要性について主に議論をした。</p> <p>後半：女性1名参加</p> <p>①そもそもどのような理由で議員になろうと思ったのか 今井、山口、急遽参加で金子3名から議員になった理由を共有した</p> <p>②開かれた議会のための情報発信方法がどうあるべきかについて議論</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会派ごとの報告会をやってほしい</li> <li>・いつ報告会が行われているか議会全体で見える化してほしい</li> <li>・文字の報告だと読まないなので、お話し会プチアロハトークが有効なのではないか。</li> </ul> <p>といった意見交換を行った</p>